on the scene ―― ビューティケア最前線 260

心も身体も美しくする上質なサロン

エステティック ミス・パリ 新宿本店

日本にとことんこだわった「和SPA」 外国人にも喜ばれるおもてなしを提供

ミス・パリは1982年に大阪で誕生し、30年以上の歴史を誇る。おもてなしの精神に最先端の技術と機器が加わった最高のエステを提供し続けている。現在、「エステティック ミス・パリ」は、国内で41店舗、海外で3店舗を展開している。7月からは、「エステティック ミス・パリ」と「ダンディハウス」の一部店舗で、日本の「和のこころ」を取り入れた新技術「和SPA」の提供を開始し、海外からも注目を集めている。世界中の人を美しくすることを目標に「エステティック ミス・パリ」は独自の取り組みを行っている。

福谷淳子氏

ダイエットメニューが好評 脂肪燃焼促し痩せる身体へ

「エステティック ミス・パリ」新宿本店には、多くの女性が通っており、来店客については40代以上が多くを占める。ミス・パリ・グループの男性向けエステサロン「ダンディハウス」が隣接していることから、夫婦で来店し、それぞれのサロンで施術を受ける人も少なくないという。

同店で一番人気の施術メニューは、筋肉を鍛えながら無駄な脂肪をとことん燃焼する「トリプルバーンZ」というダイエットメニューだ。

綺麗なプロポーションを崩す原因となる3つの脂肪、セルライト・皮下脂肪・内臓脂肪を同時に効率よく燃焼させ、健康的に痩せて太りにくい身体を目指すオリジナルの技術で、大学との共同研究によって効果も実証されている。

「施術の前にカウンセリングを行い、いつまでにどのくらい痩せたいという目標を決め、その目標の達成に向けて施術を受ける回数などを決めていく。このメニューはリラックスすることではなく、痩せることを目標にしたメニューだ」（福谷淳子インターナショナルビューティセラピスト）

施術は5つのステップで行われる。まずステップ1ではセルライトバーンという機器を用い、凸凹とした頑固なセルライトを吸引してアプローチし、美しくなめらかなボディラインへと整えていく。ステップ2のミリオンウェーブでは、1秒間に50万~100万回のミクロの波が身体の深部を温め、固くついた脂肪をやわらかくしていく。ステップ3では、カプセル型の遠赤外線サウナで体内に蓄積されている有害な毒素を汗とともに排出させ、新陳代謝を活発にさせる。身体が芯まで温まることにより、脂肪分解酵素であるリパーゼの働きが活性化し、痩せやすい身体へと導いていく。ステップ4ではファットバーンという機器を使用し、全身のツボと筋肉の28カ所にパットをつけ、ツボを刺激しながらエネルギーを消費し、気になる部分の引き締めを目指す。25分で1時間分の有酸素運動の効果が得られ、脂肪を燃やしていく。また内臓のツボを刺激するため、身体の中の老廃物を外に出す作用もある。

ファットバーンを用いた施術では、普段の汗と違い、老廃物を含んだ白くにごった汗が大量に出てくるという。回数を重ねるごとに身体の循環がよくなってくるため、汗の色はだんだん透明になっていく。体重などの数字だけでなく、身体の変化を目で見て実感することができる。

最後のステップ5では、全身パックをしながら遠赤外線をあて身体をしっかりと温めていく。血液循環をよくしてデトックスすることができる。

「この施術では寝ているだけで、筋肉を鍛え、脂肪を燃やすことができ、痩身効果が期待できる」（福谷氏）

同店では他にも、脚や二の腕といった気になる部分を集中的にケアできるメニューや、顔をすっきりとさせるフェイシャルエステなど豊富なメニューが揃っている。

待合い室

施術台

日本の良さを五感で表現した 新技術「和SPA」の提供開始

同店を含めた「エステティック ミス・パリ」と「ダンディハウス」の主要サロン各8店舗では7月18日より、日本の良さを五感で感じることができるメイドインジャパンのスパ「和SPA」の技術提供を開始した。

これまで、銀座にあるミス・パリ・グループのスパ「WASPA」でしか受けることができなかった「日本」にとことんこだわった技術「和SPA」が、海外観光客から人気を集めるようになったことから、他の店舗でもこの施術が受けられるように導入が開始された。「和SPA」では、日本全国の身体や肌にいいもの、心が喜ぶものを使用した施術が受けられる。

現在この施術を行えるのは、研修で技術とおもてなしを学び、社内の試験に合格した限られたスタッフのみだ。

「和SPA」ではまず、施術前に緑茶を飲みながら施術の説明を受ける。この時提供されるのが「茎茶」で、茶葉を使ったお茶とは一味違った風味が楽しめる。茎茶は高めの温度で淹れた方が風味がよいといったことも、おもてなしの研修で学ぶという。

「和SPAボディ」では、京都醍醐寺で健康長寿と幸福の祈祷を受けた国産の青竹で身体をほぐし、伊豆大島産の純度100%の椿油でハンドのトリートメントを行っていく。

祈祷を受けた青竹とお香

お抹茶とお茶菓子

「和SPAフェイシャル」では、石川県の金沢で採れた金箔をふんだんに使ったゴールドクリームを用いてマッサージを行っていき、北海道産のクマザサを使ったパックで仕上げていく。

施術中は、火を使わないお香の香りや1分間に58拍の月のリズムの音楽の効果で身体の疲れをしっかり癒すことができる。

細かい部分にも「日本」にこだわっており、施術を行う部屋に飾っている花を入れている花器は、長崎県の波佐見焼、施術に使う椿油を入れる器は青森県のびいどろの器を使用している。器の美しい見た目からも日本らしさが感じられる。

施術後は、エステティシャンが小堀遠州流の作法で立てたお抹茶とお茶菓子でおもてなしを行う。

「お抹茶を飲む際にも作法があり、こうした作法も研修で学んだ。外国のお客様はもちろん、日本の方でもお抹茶をいただく際の作法を体験したことがない方が多く、楽しんでいただけている。施術だけでなく、こうした日本ならではのおもてなしの心も楽しんでいただきたい」（福谷氏）

9月からは、日本スパ・ウエルネス協会で「和SPA」の技術講習が受けられるプログラムもスタートする。多くの外国人観光客が訪れると予想される2020年に向けて、「和SPA」をさらに広めていきたいという。

伊豆大島産の椿油

メークが直せるドレッサー

化粧品・サプリメントが充実 身体の「内外」から美しく

ミス・パリでは、サプリメントやダイエット食品、スキンケア製品なども取り扱っている。

循環が悪くなると痩せにくい身体となってしまうため、サプリメントなどを摂取することで日常の食事ではとりきれない「痩せるための栄養素」を補給し、「消化」「吸収」「分解」「循環」「代謝」「排泄」の流れをスムーズにして、身体の内面からも痩せやすい身体へと整えていく。

エステに通いながら、こうした商品も一緒に摂取することで、より効果が期待できるという。

スキンケア製品でも、化粧水や乳液、日やけ止めクリームなど、多様なアイテムが揃っている。

特に「クレンジングフォーム」は人気が高く、オンラインショップでの売上も好調だという。

エステのコースを受け終わった人でも買いに来る人がいるほど、リピーターが多い商品だという。あんずの種の粒子が含まれていることによりピーリング効果もあり、1つで二役をこなす。普段は泡立てて使用し、週に一度は泡立てずにピーリングをメインとした使い方をすることを同店ではおすすめしている。

「スキンケア商品も、お客様の肌に合った商品を選び、おすすめさせていただいている」（福谷氏）